

令和5年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3

No.602 文殊こども園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 全体的な計画を理解し、発達の連続性を考慮した教育・保育の実践を行う。	(1) ○	
		(2) 保育者の自己評価、保護者へのアンケートを行い、教育・保育の質の向上を図る。	(2) ◎	結果をもとに、どのように改善したらよいかを話し合うことができた。
		(3) 保育カウンセラーや看護師の助言・研修をもとにした、きめこまやかな個々の対応や支援を行う。	(3) ◎	年度初めに看護師によるけいれんの研修を全員で受け、日々の対応について共通理解することができた。
		(4) 危機管理マニュアル（災害・不審者・与薬・感染症等）に基づいて対応する。	(4) ◎	大雨により避難する際には、マニュアルに基づいて避難・引き渡しをし、その後見直すこともできた。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 研修で得た知識を職員間で共有し、園全体の質の向上に努める。	(5) △	研修会報告の時間を十分確保できず、資料の回覧のみになることがあった。
		(6) 園長・主幹保育教諭研究会での情報について共通理解し、教育・保育要領についても理解を深める。	(6) ○	
		(7) 園内研究担当、主幹保育教諭が中心となり、園内研修を計画的に進めていく。	(7) ◎	
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) クラス懇談、保護者懇談や連絡ノートなどで情報交換を行い、園児の育ちについて共通理解をする。	(8) ◎	子どものことで相談がある場合には、随時話し合う時間を設けることができた。
		(9) 支援の必要な保護者について丁寧にかかわり、援助する。	(9) ○	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放を利用し、育児相談を行う。	(10) △	園行事に未就園児を誘い、0・1歳児担任を中心に話をすることができたが、次年度は回数を増やしたい。
		(11) 一時預かり希望児がいる場合は受け入れを行う。	(11) ◎	年間を通して継続的に受け入れたり、里帰り出産での短期の受け入れをしたりした。
		(12) 子育て支援センターや子育てサポート事業の情報提供をしていく。	(12) ○	
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 保護者へ健診や育児教室への参加を促す。	(13) ○	
		(14) 小学校職員と年間の活動計画を立てて実践していく。また、年度末には就学児の情報交換をする。	(14) ◎	年間を通して、縦割り班活動やマラソン大会などの行事に参加することができた。
		(15) 小学校職員と授業参観、保育参観、連絡会を通して、相互理解を深める。	(15) ◎	行事や参観等で相互理解を深め、園児理解も深めてもらった。
		(16) 園だよりや玄関掲示物を通して、園の情報や園児の育ちを伝える。	(16) ◎	ICTでのドキュメンテーション配信について、全職員で学び工夫することができた。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 公民館や児童館とおたよりなどの交換をするなど、地域の教育・保育について情報共有をしていく。	(17) ○	
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 小学生や地域の方と交流する機会を設ける。	(18) ○	小中学生と交流したり、地域の方に畑仕事をおしえてもらったりすることができた。
		(19) 園の活動について公民館や地域へ発信する。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 福井県内、福井市内の子育てサークルなどの情報の提供をしていく。	(20) ○	
		(21) 地域の自然や文化、行事などについて知り、興味が持てるような活動を考える。	(21) ○	
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 地域学校協議会に参加し、乳幼児の教育・保育についての取り組みを話し、理解が深まるようにする。	(22) ◎	年に2回参加し、園の取り組みや園児の様子を伝えることができた。
		(23) 園内研修や県内外の研修などで社会の動向や求められる役割について学ぶ。	(23) ◎	それぞれがたくさんの研修に参加し、学ぶことができた。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた教育・保育を行う。	(24) ◎	

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。